



## 先週いただいたお手紙をもう一度

拝啓 突然のお手紙 失礼いたします。

実は昨日、私の小学校二年生の娘が、下校途中にお腹が痛くなり、座り込んでいたところ、貴校の女子生徒二名に助けてもらったそうです。近くのお宅のチャイムを鳴らして、大人の方を呼ぼうとしてくれたようです。

あいにく、そのお宅は留守のようでしたが、タイミング良く、自宅近所の方が通りかかり、車に乗せてもらい、事なく自宅に送り届けていただきました。

娘と近所の方に話を伺った後にお礼をと思いましたが、貴校の女子生徒二人という情報だけでしたので、直接お礼は言えないのですが、校長先生を通じて伝えて頂ければと思い、一筆書かせていただきました。娘も「ありがとうって言えなかった」といっていたのでミニレターを添えさせていただきました。

娘も将来は貴校に通う予定です。優しい生徒さんがいる貴校に娘を通わせるのが楽しみです。きっと素敵な学校なんだろうなと思います。声をかけてもらったことで、娘も困っている人を助けてあげられる人に育つと思います。

本当にありがとうございました。

敬具

この二年生の女の子を助けてくれたのは、3年2組の佐々木結香さんと高橋佳苗さんの二人でした。

二人に聴くと、通りかかった所で三人の女の子のうちの一人が座り込んでいたそうです。「どうしたの？」と声をかけたらお腹が痛くて歩けないということで、近くのお宅にトイレをお借りできないかとチャイムを鳴らしてくれたのだそうです。

二人は「小さい子が困っていたので、当たり前のことをしてだけで・・・」と謙遜していましたが、その「当たり前のこと」が出来ていることが素晴らしいと思います。

学校でも地域でも、困っている人がいたら手を差し伸べる。それが当たり前出来る佐々木さんや高橋さんのような人になりたいですね。

